

## つまずく

### つまずきの石

福音のことばが、人にとってはつまずきとなること

は、イザヤ書にも示されています。『主は聖所にとつ

ては、つまずきの石 イスラエルの両王国にとつて

は、妨げの岩 エルサレムの住民にとつては仕掛け

網となり、畏とられる。多くの者がこれに妨げら

れ、倒れて打ち砕かれ 畏にかかって捕らえられる。』

このように、聖書の中では、神さまが民の信仰をよ

り強いものにするために、つまずきの石を与えると書

かれています。自分たちの思いではなく、神さまの思  
いを理解するよう常に求められているのです。こうし  
た意味で、つまずきの石はむしろ試練として受けとめ  
られています。

どんなことでつまずくか、思いついたことを、次の  
空白に書いて下さい。

## まちが まちが 間違った期待 きたい

イエスさまに従った弟子たちが、イエスさまに間違った期待を抱いていたことは、聖書のあちこちで見られます。こうした間違った期待を抱いていた弟子たちは、イエスさまのことばと行いに深く触れるにつれ、つまづくようになります。

私たちも、キリスト教や教会に対して、間違った期待を持っていることが多いです。自分たちの、こうした期待とあわないところが出てくると、すぐに不平をいう形で出てきます。いろんな人の不平を聞いていますと、たいていは間違った期待を持っていて、

げんじつ きたい ちが  
現実と期待が違っていることに原因があります。

もちろん、教会共同体の理想はこのようであるべきだとか、信徒・修道者・司祭の理想はこのようであるべきだと教えてきた歴史があります。このような教会の歴史を反省し、第2ヴァチカン公会議では、理想から出発するのではなく、現実から出発するこの大切さを訴えています。

